

進行・再発非小細胞肺癌のバイオマーカー検査と標的治療に関する実態調査プロジェクト に対するご協力のお願い

2021年10月11日

広島大学原爆放射線医科学研究所研究責任者：腫瘍外科 岡田守人

このたび当院にて、進行・再発非小細胞肺癌のバイオマーカー検査と標的治療に関する実態調査プロジェクトを実施いたします。死亡・転院などで連絡が取れない方については、このオプアウトポスターでご説明に代えさせていただき、特段の拒否のご連絡がない限りは情報を使わせていただきます。当研究により皆様に新たに生じるご負担は一切なく、また新たに検査を追加することもございません。また、扱う診療情報には、氏名、住所等は含まれず、直接的に個人を特定される情報を扱うこともございません。加えて、取り扱う情報につきましてはプライバシー保護につきまして最善を尽くします。

当院倫理委員会にて承認されました研究計画書に基づき試験は実施され、研究計画書概要につきましてはホームページ上からダウンロードにてご確認ください。

本研究に関してご質問のある方や、本研究への協力を望まれない方につきましては、お手数でございますが広島大学病院 呼吸器外科または主治医までご連絡くださいますようお願い申し上げます。協力を望まれない方の診療情報は、研究には使用しないようにいたします。しかし、取り止めを希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

また、本研究は西日本がん研究機構 (WJOG) を通じて実施され、試験内容につきましては該当機構のホームページ(<http://www.wjog.jp/>)でもご確認ください。

本研究は、皆様の過去の診療情報を解析することで、同じ疾患に悩む患者様の治療改善のために役立つものと考え実施されます。何卒、ご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

1. 対象となる方

2020年7月1日～2021年6月30日の期間に診断のついた、IIIB-IV期または術後・化学放射線治療後再発の非小細胞肺癌の患者さん。

2. 研究課題名

進行・再発非小細胞肺癌のバイオマーカー検査と標的治療に関する実態調査プロジェクト
(REVEAL 試験)

3. 研究実施機関

鳥取大学医学部附属病院を含む西日本がん研究機構に所属する多施設 (別添)